

2021年12月期 第2四半期決算説明会 ご質問と回答

○決算説明会実施日時：2021年8月6日（金）10：00～10：40

Q1：2021年7月以降の販売状況及び下期の販売見通しを教えてください。

A1：7月以降の販売状況は、料金プラン見直しに伴い来店が増加した春商戦と比べてスローになっている。その後の見通しについては、例年通りであれば秋口の新型スマートフォン登場による端末販売市場の盛り上がりが見込まれるが、報道等にあるように、世界的な半導体不足によるスマートフォン入荷への影響や、新型コロナウイルス感染の爆発的な拡大等のマイナス要因も懸念され、現時点では見通しを申し上げることが難しい。

Q2：下期の懸念事項について、具体的な影響が見通せる時期を教えてください。

A2：7月以降、国内では新型コロナウイルスの感染者が爆発的に増えており、キャリアショップにおいても感染者が増えている。今後の動向は読みにくいですが、去年の4-5月の時短営業時よりも、警戒を強める必要があると考えている。具体的な影響については、新型スマートフォンの入荷状況も分かる4Q以降には見通しが立つのではないかと考えている。

Q3：スマホ設定サポートのような端末販売以外のサービスは拡大していくのか見通しを聞きたい。

A3：スマホ設定サポート開始前は、有料ではお客様が利用しないことも予想されたが、スマートフォンの購入と同時に利用したいお客様が想定以上に多く、待ち望まれていたサービスであることがわかった。こういったお客様の潜在的な需要に対するサービスは今後も増えていくと期待している。

Q4：キャリアショップでマイナンバー申請サポートを行うようになったが、どのような影響があるのか教えてください。

A4：キャリアショップの複合的な価値向上や来店機会の増加につながっていくとポジティブに捉えている。

Q5：2021年上期の販売件数は前期より増加しているが、その内訳を教えてください。

A5：販売件数は、新規契約・機種変更ともに増えている。どちらも、各社が魅力的な新プランを出したことにより料金見直しのお客様の来店が増えたことが影響している。

Q6: 春商戦の繁忙による人件費増加について、下期は沈静化するのか見通しを教えてください。

A6: 春商戦は来店増によりショップスタッフが繁忙となったことに加え、前期 4-5 月に自粛営業した反動もあり、残業代は前期よりも大きく増加した。下期は販売の落ち着きとともに残業の増加は沈静化している。2021 年春商戦ほどの繁忙は、下期計画には織り込んでいない。